

リチャード・ジュエル (2019)

RICHARD JEWELL

メディア 映画

ジャンル ドラマ サスペンス

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 131分

初公開日 2020/01/17

公開情報 ワーナー

映倫 G

【キャッチコピー】

1996年アトランタ爆破事件の実話
その日、全国民が敵になった――

【解説】

「グラン・トリノ」「運び屋」の巨匠クリント・イーストウッド監督が、1996年のアトランタ五輪で大会期間中に起きた爆弾テロをめぐる実話を映画化したサスペンス・ドラマ。警備員として多くの命を救ったヒーローから一転、容疑者とされた男リチャード・ジュエルの過酷な運命を、捜査機関とマスメディアの暴走によって冤罪が生み出されていく恐怖とともに描き出す。主演は「アイ、トーニャ 史上最大のスキャンダル」のポール・ウォルター・ハウザー、共演にサム・ロックウェル、キャシー・ベイツ、オリヴィア・ワイルド、ジョン・ハム。

1996年、オリンピックが開催中のアトランタ。高齢の母と2人暮らしの不器用で実直な男リチャード・ジュエル。警備員をしていた彼は、多くの人でにぎわうイベント会場で不審なリュックを発見し、中身の爆発物に気づいたことで大惨事を未然に防いだ。マスコミはこぞって彼を英雄として報道するも、捜査に当たるFBIは次第に第一発見者のリチャードに疑いの目を向け始める。その動きを地元メディアが実名で報道したのをきっかけにマスコミ報道は過熱し、リチャードは全国民から激しいバッシングを受けるようになっていく。そんな窮地に陥ったリチャードを、息子の無実を信じる母親と弁護士のアトソンだけが懸命に支えていくのだったが…。

【クレジット】

監督	クリント・イーストウッド	Clint Eastwood
製作	クリント・イーストウッド	Clint Eastwood
	ティム・ムーア	Tim Moore
	ジェシカ・マイアー	Jessica Meier
	ケヴィン・ミッシャー	Kevin Misher
	レオナルド・ディカプリオ	Leonardo DiCaprio
	ジェニファー・デヴィソン	Jennifer Davisson
	ジョナ・ヒル	Jonah Hill
原作	マリー・ブレナー	Marie Brenner
脚本	ビリー・レイ	Billy Ray
撮影	イヴ・ベランジェ	Yves Belanger
プロダクションデザイン	ケヴィン・イシオカ	Kevin Ishioka
衣装デザイン	デボラ・ホッパー	Deborah Hopper

編集
音楽
出演

ジョエル・コックス	Joel Cox	
アルトゥロ・サンドヴァル	Arturo Sandoval	
ポール・ウォルター・ハウザー	Paul Walter Hauser	リチャード・ジュエル
サム・ロックウェル	Sam Rockwell	ワトソン・ブライアント
キャシー・ベイツ	Kathy Bates	ボビ・ジュエル
ジョン・ハム	Jon Hamm	トム・ショウ
オリヴィア・ワイルド	Olivia Wilde	キャシー・スクラッグス
ニナ・アリアンダ	Nina Arianda	
イアン・ゴメス	Ian Gomez	
ウェイン・デュヴァル	Wayne Duvall	
ディラン・カスマン	Dylan Kussman	
マイク・ニュースキー	Mike Pniewski	